



## ユーザ デバイス プロファイルのファイル形式の追加

ファイル形式が指定した順序でテキストベースの CSV データ ファイルにすべての値を入力したら、そのテキストベースの CSV データ ファイルを Cisco Unified Communications Manager の最初のノードにアップロードする必要があります。ファイルのアップロードの詳細については、「[ファイルのアップロード](#)」(P.2-3) を参照してください。次にファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルに関連付ける必要があります。

### ファイル形式の追加

テキストベースの CSV データ ファイルとファイル形式を関連付ける手順は、次のとおりです。

#### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profile)] > [UDP ファイル形式 (UDP File Format)] > [ファイル形式の追加 (Add File Format)] の順に選択します。[ファイル形式の追加 (Add File Format Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [形式ファイル名 (Format File Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
- ステップ 4** 一致するファイル形式を CSV データ ファイルに追加するには、[送信 (Submit)] をクリックします。ジョブが、[一括管理 (Bulk Administration)] メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、[ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウを使用します。  
ジョブの詳細については、[第 82 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。  
ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル](#)」(P.83-3) を参照してください。

## 関連項目

- 「ファイル形式の追加」 (P.38-1)
- 「ファイルのアップロード」 (P.2-3)
- 「ジョブのスケジュール」 (P.82-1)
- 「BAT ログ ファイル」 (P.83-3)